

KiKiの広場

2021年 8月 1日

cafe NO.130
KiKi



東京の感染者が増える中、オリンピックが開催されました。色々な考え方を全て横に置いて思うのは、スポーツに真摯に向き合う姿は、やはり人々の心を打ち感動させられるということではないでしょうか。戦っている姿にも戦い終えた姿にも、負けても勝ってもその後の選手の言葉にも、とても心を動かされました。この一瞬の為に、どれだけのものを犠牲にし、どれほどの時間を費やして練習してきたかと思うだけで涙が出そうになります。

医療関係者の方やコロナ感染に携わっている方々にとっては、オリンピックどころではないでしょう。反対のデモをされている方々の考えも理解できます。ただ、そういう状況下で開催を決め、その中で頑張っている選手のみなさんには、やはりできる限りの声援を送りたいと思います。悔いのないように力が発揮できますように！！

8月の予定

休館日	10日(火)
定休日	毎土・日・月曜日
臨時休業日	19日(木) 31日(火)
13時まで	13日(金) 17日(火)



「今月のケーキ」・・・「爽やかシフォンケーキ」 300円

「気まぐれならめ生真面目シェフ」のKiKiオリジナルシフォンケーキです。マーマレードとヨーグルトの入った、夏にぴったりの爽やかなシフォンケーキです。いつもながらふわっふわっ (^_^) ☆

今月のお気に入り・・・「暑い夏だからこそ、楽しみたい絵本！！Part2」

～「なつはひるね」「あつい あつい」「空の絵本」「つんだあそびのはじまし」「ひみつのもり」「海へのあさ」 などなど ～



「なつはひるね」は、村上康成さん作。少年と子犬が海を泳ぐシーンには、思わず「一緒に泳ぎたい！！」と心が叫んでしまいます。(笑) 色々な夏の音がたくさん出て来てきて、個性的なオノマトペ(擬声語)が心地よく、こんなふうな夏の1日を過ごせたら素敵だろうなあと思います。表紙からも熱気が伝わってきそうな「あつい あつい」は、ちょっと気の毒で、でもとにかく可愛い絵本です。夏は日陰の涼しさ有難さがよくわかります。みんなが涼しさを求めてたどり着いたところは、やっぱり海。

「ざっぶーん！」と、飛び込んだ動物たちの表情が最高です。



今月の本棚・・・「エリック・カールの世界 Part2」

～「できるかな？あたまからつまさきまで」「ね、ぼくのともだちになって！」「くまさんくまさんにみてるの」 などなど～



7月に引き続きエリック・カールの特集です。楽しくて素敵な絵本がいっぱいあるので、今回は絵本について紹介したいと思います。「できるかな？あたまからつまさきまで」は、身体を動かしたくなる絵本です。鮮やかな絵と工藤直子さんの翻訳された言葉が、何度も何度も楽しませてくれます。曲がついた歌もあって、「できるかな？体操」として、小さな子どもたちに大人気だそうです。「ね、ぼくのともだちになって！」は、出てくる言葉は、「ね、ぼくのともだちになって！」のみ。ねずみがしっぽだけが

見える動物に次々と声をかけていくお話で、めくるのが楽しくなる絵本です。なかなか相手にしてもらえなかったねずみが、やっと出会えた友だちとは？そして1ページ目から出ていた(気付かなかったです。(^^;))ある動物の正体がわかってびっくり。よく見ると、はらぺこおあむしまで出て来て、最後のシーンにほっこりしながら、何倍も楽しめる本です。



お知らせ

期間限定スイーツ登場！！ どちらもひんやり美味しい、アイスクリーム感覚で食べるワンハンドデザートです。



「クレープロール苺みるく」・・・300円 いちご果肉の甘酸っぱさと、練乳の甘さのバランスが絶妙で、とても美味しいです。

「クレープロールチョコバナナ」・・・300円 定番のバナナとチョコを、香ばしく焼き上げた苦みのあるチョコクレープで包み込んであります。

